

平成23年1月27日
東北森林管理局

「平成22年度森林・林業技術交流発表会」の開催について

東北森林管理局（青森・岩手・宮城・秋田・山形の5県を管轄）では、2月3日（木）と4日（金）の2日間にわたり「平成22年度森林・林業技術交流発表会」を当局2階大会議室で開催します。（詳細は別紙プログラムのとおりです。）

また、本年は国連が定めた「国際森林年」であり、森林に関心を持っていただくためにも、多数の皆さんのご参加をお待ちいたしております。

報道機関の皆様には、是非取材いただきますようご案内申し上げます。

<トピックス>

- 1 森林・林業における各分野の研究成果や実践等について、森林管理局・森林管理署や県の職員等のほか、大学生からの発表があります。
- 2 中学校からの発表として宮城県名取市立^{ゆりあげ}関上中学校からの参加や、五所川原農林高等学校（青森県）、盛岡農業高等学校（岩手県）の生徒達のユニークな活動成果の発表があります。
- 3 研究機関からは、（独）森林総合研究所をはじめ、岩手県林業技術センター、山形県森林研究研修センターから、それぞれの研究成果の報告があります。



2011・国際森林年

担当： 東北森林管理局 計画部
企画官（技術開発）
草留 一久
〒010-8850 秋田市中通5丁目9-16
TEL：018-836-2023 FAX：018-836-2012
E-mail：kazuhiisa_kusadome@rinya.maff.go.jp

平成22年度東北森林管理局森林・林業技術交流発表会プログラム

1日目(2月3日木曜日)

※発表部門 技:森林技術、心:森林ふれあい、国:国民の森林、高:高等学校、中:中学校

発表		発表 部門	発表課題名	発表者			
番号	時間			所属	職名	氏名	共同研究者
9:00~9:15 【開会】 局長挨拶、来賓挨拶、平成22年度国有林野事業業務研究発表会賞状伝達式							
1	9:15~9:30	技	スギ大苗を使用した低コスト造林方法の一考察	東北森林管理局森林技術センター	業務係長	木村 正彦	
2	9:30~9:45	心	白神山地における森林環境教育の新たな取組と子ども達の現状	東北森林管理局藤里森林センター	総務係	安田 大地	
3	9:45~10:00	国	素材生産事業体における人材育成の取組に関する調査	東北森林管理局販売課	販売係長	畠山 悟	後藤昭吾 細田雄一
4	10:00~10:15	技	「土湯の森」緑の回廊の機能回復に向けて~その経過報告Ⅱ~	東北森林管理局朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター	自然再生指導官	瀬高 孝男	
5	10:15~10:30	技	スギ人工林における自然再生に向けた取り組みの一考察	東北森林管理局津軽白神森林環境保全ふれあいセンター	生態系管理指導官	山上 裕行	
10:30~10:45 【休息】							
6	10:45~11:00	技	ヒバの集植えによるヒバ・広葉樹混交林施業の確立ー試験地の施業経過と今後の取り組みー	東北森林管理局森林技術センター	森林技術専門官	田畑 良輝	
7	11:00~11:15	技	仁鮎水沢における天然秋田スギ個体の成長ー樹冠形状、土壌条件及び局所密度の空間異質性に着目してー	秋田県立大学	4年	石川 雄一	井上みずき 星崎和彦 蒔田明史
8	11:15~11:30	技	「山本地区における林地残材利用の取組について」	秋田県農林水産部森林整備課	主任	佐藤 正仁	
9	11:30~11:45	技	鳥海山におけるブナを主とした広葉樹施業箇所の生育状況について	由利森林管理署	経営係長	高橋 友和	相馬勝則 高橋弘美
10	11:45~12:00	心	妖精の住む森を利用した森林環境教育リーダーの育成について	岩手北部森林管理署	森林官 森林官	田口 暁史 木村 雄大	
11	12:00~12:15	技	スギ高齢級人工林の評価ー樹冠長と年輪幅に注目してー	米代東部森林管理署 指導普及課	森林技術専門官 技術開発主任官	徳原 清樹 高橋 弘美	
12:15~13:00 【休憩】							
12	13:00~13:15	高	「ヤマユガ(天蚕)」の繁殖と利用に関する研究~第一報~	岩手県立盛岡農業高等学校	環境科学科2年	亀山 俊哉 火石 恵梨	大森悠世 菊池 俊 佐藤太陽 姉帯拓紀 武田実紗
13	13:15~13:30	中	生活会が中心となった環境整備活動~ゆりりん整備作業等を通して~	宮城県名取市立関上中学校	2年	佐々木 和海 相原 碧人	
14	13:30~13:45	技	猛禽類の餌場環境の改善のため実施した列状間伐について	岩手南部森林管理署	経営係長	片井 直樹	国土交通省東北地方整備局胆沢ダム 工事事務所 中嶋 稔
15	13:45~14:00	技	『天然スギ大鱉特異形質遺伝子』の保存の取り組みについて	津軽森林管理署	森林育成係長	坂本 誠	畠山 集
16	14:00~14:15	技	岩手・宮城内陸地震 市野々原地すべり復旧工事における現地発生材の活用とその効果	岩手南部森林管理署	治山第二係長	中里 郁恵	

17	14:15~14:30	技	海岸防災林における造成手法の検討	庄内森林管理署	治山第一係長	水村 年一	
18	14:30~14:45	技	水源林造成事業におけるコンテナ苗（スギ）植栽について ＝低コスト造林に向けた取り組み＝	森林総合研究所 森林農地整備センター東北北海道整備局	水源林業務課	中原 健一	石垣浩司
19	14:45~15:00	技	位置情報付き写真の活用について	青森森林管理署	森林官 流域管理調整官	渡辺 貞幸 後藤 孝之	
15:00~15:15 【 休 息 】							
20	15:15~15:30	心	里山林の保全活動における地域社会と環境教育	成澤グリーンフィールド協力隊	事務局員	相馬 清孝	
21	15:30~15:45	技	北上高地のイヌワシと生物多様性保全を目的とした等高線方向列状間伐の効果	三陸中部森林管理署	経営係	盛 一樹	前田 琢 井上祐治 三浦則雄 由井正敏
22	15:45~16:00	技	民国連携による間伐材の有利販売について	上北森林組合	緑の保全課長	相内 貢	三八上北森林管理署 三浦利樹
23	16:00~16:15	高	生物生態系の復元と課題	青森県立五所川原農林高等学校	林業科2年	永野 慎吾 三浦 裕太郎 森本 光星	
24	16:15~16:30	技	ナラ枯れ被害防除に向けた取組	宮城県大河原地方振興事務所林業振興部	技術主査	佐藤 隆之	
25	16:30~16:45	技	森林・林業再生プラン（山形森林管理署にあてはめた将来の展望）	山形森林管理署	森林官	佐野 恭子	
26	16:45~17:00	心	木質バイオマスのエネルギー利用に向けた取組み	山形県最上総合支庁産業経済部 森林整備課	主任専門林業普及 指導員	齋藤 孝浩	

2日目（2月4日金曜日）

番号	発 表 時 間	発表 部門	発表課題名	発 表 者			
				所 属	職 名	氏 名	共同研究者
27	9:00~9:15	国	立木販売・素材生産における森林所有者の満足度等に関する調査	東北森林管理局計画課	経営計画第一係	安藤 菜穂	劔持直樹 香川直樹 見市貴司
28	9:15~9:30	心	子どもと大人”松林協働”10年の歩み	万里の松原に親しむ会	会長	三沢 英一	
29	9:30~9:45	技	下北地域におけるクマハギ防除対策の取組み	青森県下北地域県民局地域農林水産部林業振興課	主査	春田 嘉奈子	
30	9:45~10:00	技	生態系・景観に配慮した治山工事について －植物誘導吹付工の効果と課題－	下北森林管理署	治山第一係長	三瓶 広幸	
31	10:00~10:15	技	ブナの豊凶を左右する個体ごとの性質 －気温に対する開花応答の違い－	山形大学農学部生物環境学科	学生	須藤 泰典	小山浩正 高橋教夫
32	10:15~10:30	技	ブナに対するウエツキブナハムシの被害程度と開花頻度の関係 －防御と繁殖のトレード・オフ－	山形大学農学部生物環境学科	学生	清野 洋介	小山浩正 高橋教夫
10:30~10:45 【 休 息 】							
33	10:45~11:00	技	5m幅列状間伐のうっぺい速度について	宮城北部森林管理署	吉田森林事務所	山田 祥五	高橋 進 細川 斉
34	11:00~11:15	技	低コスト造林普及・定着のためのコンテナ苗植栽実証調査の結果について	仙台森林管理署	森林育成係長	千葉 大輔	

35	11:15~11:30	技	岩大式森林作業道の路面・路体支持力の経年変化	岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター	技術職員	高橋 健保	高橋佳史 麻生臣太郎 菊地智久 佐々木一也 澤口勇雄
----	-------------	---	------------------------	-------------------------------	------	-------	-------------------------------

■特別発表

発表		発表課題名	発表者				
番号	時間		所属	職名	氏名	共同研究者	
1	11:35~11:55	積雪地域における地すべり変動の観測	森林総合研究所東北支所	主任研究員	岡本 隆		
2	11:55~12:15	低コスト林業に向けた林木育種の取組状況 ～儲かる林業の実現に向けて～	森林総合研究所 林木育種セン ター東北育種場	育種課長	星 比呂志	織部雄一朗 宮下智弘	
12:15~13:00		【 休 憩 】					
3	13:00~13:20	「岩手県におけるマツノザイセンチュウ抵抗性育種と種子生産」	岩手県林業技術センター	上席専門研究員	蓬田 英俊		
4	13:20~13:40	「山形県におけるカツラマルカイガラムシ被害と防除法」	山形県森林研究研修センター	森林環境部長	齊藤 正一		

●特別講演 13:40~14:50

メインテーマ 「拡大するナラ枯れー被害の予測と新しい防除法ー」	森林総合研究所 名古屋大学	森林昆虫研究領域長 教授	牧野 俊一 (共同研究者) 肘井 直樹 (共同研究者)
テーマ1 「防除対策に役立つ被害発生予測マップ」	森林総合研究所九州支所	主任研究員	近藤 洋史
テーマ2 「虫と木の性質を利用した新しい防除法」	森林総合研究所関西支所	生物被害研究グループ長	衣浦 晴生

- ◆講 評 14:50~15:20
- ◆表彰式 15:20~15:40
- ◆閉 会 15:40



2011・国際森林年